

IT スペシャリスト科 3つのポリシー

ディプロマポリシー（学位授与の方針）

IT スペシャリスト科は、今後も高度に発展していくことが見込まれる情報化社会において、専門的な知識や技術に精通し、それらのスキルを用いて社会に貢献できる人材の養成を目的とし、以下の能力を備えた学生に対して専門士（工業専門課程）の称号を授与します。

- 1 高度情報化社会において必要となる情報処理技術や、情報リテラシーなどの基礎的な知識を身に付けている人
- 2 技術者として、チーム開発における自己の役割を理解し、課題解決に向けた行動を起こすことができる人
- 3 必要となる知識や技術について自ら情報収集を行い、それらを活用することができる人

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

IT スペシャリスト科は、ディプロマポリシーに掲げた人材を養成するために以下の通りカリキュラムを編成します。

- 1 基礎知識の学習
情報処理技術やネットワーク技術の基礎的な知識の習得を行うために、e ラーニングなどの教材も活用し、学校だけでなく自宅での学習もサポートし、実践的な学習に臨むための授業を実施します。
- 2 グループワークを通じたチーム開発の実践
専門的な知識とコミュニケーション能力の向上の為、チーム開発を体験するグループワーク授業を実施します。
- 3 ゼミ授業による専門的な知識の学習
卒業研究授業において、ゼミ制を導入し、自身が希望する分野における専門的な知識や技術の情報を収集し、それらを活用するための能力を育てます。

アドミッションポリシー（入学受入れ方針）

IT スペシャリスト科は、情報化社会に貢献できる人材の養成を目的として、以下のような学生を受け入れます。

- 1 IT に興味関心を持ち、将来社会に貢献したい人
- 2 新しい知識に興味関心を持ち、自ら情報を取得するために行動を起こせる人
- 3 コミュニケーション能力の重要性を理解し、それらの能力を磨き高めたい人